

希望 愛 信仰
存 続 の 者 は 必 ず

山形学院だより

2023年度

第1号

2023. 4. 29

PTA総会

発行人・佐藤圭一



山形学院高等学校

桜の開花、新年度“笑顔、咲く”

4月8日(土)の午前に2・3年生で2023年度始業式を行い、午後には入学式が行われました。2・3年生の皆さん、進級おめでとうございます。また、新入生の皆さん、入学おめでとうございます。入学式では校長より入学を許可された新入生285名を代表して、元木 月さんが高校生活の抱負と決意を述べました。新しい環境で新しい仲間との新しい生活が始まりました。山形学院高校で自分の夢の実現のために、充実した高校生活をスタートして欲しいと思います。2023年度が充実した高校生活となるよう教職員一丸となって支えていきます。



学校づくりビジョン (2020年度～)

『学び、深め、気づき』 「夢」を「目標」にできる学校

2020年度より「学校づくりビジョン」として、『学び、深め、気づき』 「夢」を「目標」にできる学校を掲げ、全教職員で取り組みます。①主体性を引き出す授業 ②多様性に沿った指導 ③進路実現への支援を教職員の共通課題とし、生徒一人ひとりの学力・個性・目標にあった細やかな指導を進め、毎日の授業を大切にしていきます。そして、生徒に寄り添い、それぞれの希望する進路実現を支援していきたいと考えています。また、「生徒とともに生き、学び、成長する」～生徒一人ひとりを大切に～という教育実践課題の基に、信頼される学校を目指します。

めざす生徒像

1. あいさつがしっかりできる生徒
2. 感謝と思いやりの心を持って、生活できる生徒
3. 正しい判断力を持って、自主的に行動できる生徒
4. 進路実現を目指し、意欲的に取り組むことができる生徒



〈チャペル:礼拝堂(定員920名)〉

< 2023年度より変わります >

よろしくお願ひ致します

理事長・校長 石川 学 ⇒ 理事長
副校長 佐藤圭一 ⇒ 校長

〈学院のひとコマ〉本校では毎朝、8時45分から15分間、全校生・教職員がチャペルに集い、礼拝を守っています。礼拝で一日が始まるというのは、他校にはない本校ならではの朝の様子だと思います。奨励では先生や生徒の話聞くことで人生の道標となることもあります。このひと時で、心が落ち着き、爽やかな気持ちで一日が始まります。

2023年度 学年担任団紹介

1 学年 主任 遠藤桂子(社会) 副担任 伊藤祥哉(英語)、寒河江達雄(国語)、松田裕史(商業)、山田莉紗(家庭)

1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組	9組
小島瑤子 (国語)	佐藤幹太 (理科)	佐藤知恵 (英語)	能登幸雄 (数学)	佐藤秋桜音 (保体)	大友 翼 (社会)	伊藤寛和 (数学)	伊藤 歩 (家庭)	木村 歩 (保体)

2 学年 主任 杉浦敦子(家庭) 副担任 佐藤幸人(保体)、河野裕美子(家庭)、奥野雅子(理科)、今野 潔(理科)

1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組	9組
山田梨沙 (国語)	佐藤文哉 (社会)	小関雅也 (数学)	山澤駿海 (社会)	遠藤 史 (国語)	奥山光彦 (商業)	遠藤尚幸 (聖書)	土屋将大 (英語)	水戸秀徳 (数学)

3 学年 主任 佐藤和之(社会) 副担任 相澤尚美(国語)、丹野 智(社会)、齊藤 卓(英語)、Gary Thomas(英語)

1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組
三澤由有実 (国語)	及川 武 (理科)	佐藤奈々 (家庭)	青木 凌 (数学)	久間木 幸 (保体)	長沼希裕 (商業)	佐藤映梨子 (数学)	石垣芳人 (保体)

新任の先生紹介



伊藤祥哉 先生
英語・1年副担任

今年から山形学院に仲間入りいたしました。大学卒業後、3年間宮城県で英語教員をしていました。ご縁に与り、こうして皆様と新しいスタートを切れることに感謝いたします。



GROSSENBACHER
Gary Thomas 先生
英語・3年副担任

山形学院の皆様にご温かく歓迎して頂いて、誠に感謝しています。生徒の英語学習と学校生活を応援していきたいと思っております。英語で話しかけてくれたらとても嬉しいです！

“中庭の桜と被ばく桜”



【左】2005年に校舎建築の記念で中庭に植えられた「ソメイヨシノ」 生徒の憩いの場となっています。

【右】2009年に広島県の安田女子高校より寄贈された「被ばく桜」 今年も満開の桜を咲かせています。

【4月4日・4月5日撮影】



後藤ひろみ 先生
養護教諭

学院高校の皆さんは明るく挨拶もしっかりしていて何事にも真剣に取り組んでいる姿が印象的です。学習、部活動、様々な行事を通して皆さんを応援していきたいと思っております。よろしくお祈りいたします。



iPad を全学年で使用します！

ICT教育推進の一環として、今年度より iPad を全学年で使用します。Wi-Fi 環境が未整備でも7ギガまで使用できます。卒業後は各家庭で使用できます。iPad 導入による本校の新しい学習活動への取り組みは以下の通りです。

- 1) 各教科・科目の授業で授業者⇄生徒間でプリントや絵図、グラフ等の情報提供をスムーズに行う。また、生徒⇄生徒間で速やかに情報交換を行い、共同学習を深化させる。
- 2) いつでもどこでも配信された課題に取り組むことができる。結果を送信して担当教員からチェックを受けることもできる。ご家庭の Wi-Fi 環境が未整備でも使用できる。
- 3) クラスや生徒会活動のほか学院祭、修学旅行、部活動など授業以外にも、関係する者同士の報告・連絡・相談を容易に行うことができる。